

目次

枕冊子前田家本の本文について .....	田中重太郎 .....	138	<small>右から</small>
親鸞における往生と実存 .....	中西智海 .....	128	
織物の諸欠点について .....	白取吉敏 .....	1	<small>左から</small>
炭化水素資化性酵母KY-11に関する研究 .....	小原国彦 .....	25	
	玉置ミヨ子 .....		
G. GABRIELI の編曲につらて .....	辻井英世 .....	33	
J. S. Bach におけるフーガとは .....	中山明慶 .....	49	
踊りのリズムとターラ .....	大谷紀美子 .....	65	

「近畿ならびにその影響圏におけるわらべうた  
の音楽学的研究」について

酒井 大谷 西島  
井 紀 島 恵 子  
淳 美 子  
87

森本 茂 著  
書評 「伊勢物語論」を読んで

上坂 信 男  
二五  
114

最上 潤 訳

自己革新  
(マンネリを克服するための考え方) 原著 J. W. Gardner

神田 美 年 子  
二七  
110

彙報

二九  
108

## 研究論集 正誤表

### G. GABRIELI の編曲について 辻井英世

P35	上より13行目	Tromba
〃	下より9行目	Corni
〃	下より7行目	Tube
P36	上より5行目	代奏
〃	上より8行目	概要
P39	Coro I	Baritono

### J. S. Bach におけるフーガとは 中山明慶

P50	上より3行目	Gis-Fis-Dur, es-b-gis-
P52	上より17行目	付け加えられている形容詞の
P56	上より19行目	これが正に音による philosophieren
〃	(注) (1)	Bach, Das
〃	(2)	Harvard Disctionary of Music (1964) では
	(3)	Harvard Univ.
P57	(参考文献)(4)	クラヴィーア I
〃	(楽譜) (2)	Samuel
〃	(3)	New York
〃	(4)	(L.P.S.-No. 1a,b)
〃	(5)	Boosey & Hawkes. (No. 288)
〃	(6)	Boosey & Hawkes. (No. 101)
P63	資料(a)の(訳)	(tone) (semitenia) すなわち、全音と半音(白鍵と黒鍵)を用いて、長3度つまりドレミ(長調)と短3度つまりレミファ(短調)とに関係しているプレリュードとフーガ集。

● ゴチックの個所が訂正又は追加